

平成30年度 秋田県立栗田支援学校



公開研究会の御案内(第二次)



【全校研究主題】「合わせた指導」の基本を徹底した授業づくり

盛夏の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、本校では、【「合わせた指導」の基本を徹底した授業づくり～】を全校研究主題に公開研究会を開催します。

当日は全学習グループが授業提示し、分科会において学部研究及び、特定授業についての協議を行います。

御多用のこととは存じますが、多くの皆様に御参会いただき、御助言を賜りたく御案内申し上げます。

平成30年8月

校長 糸屋 賢

【期 日】 平成30年9月28日(金)

【会 場】 秋田県立栗田支援学校

【日 程】

8:40～	受 付
9:00～ 9:20	開会行事 全校研究の経過説明
9:30～11:00	特定授業 ○小学部3年 生活単元学習 10:15～11:00 ○中学部2年 生活単元学習 9:30～10:50 ○高等部普通科 作業学習 紙工班 9:30～10:50 一般授業 ○小学部2年 遊びの指導 9:30～10:15 ○小学部1年 遊びの指導 10:15～11:00 4年～6年 生活単元学習 10:15～11:00 ○中学部1年・3年 生活単元学習 9:30～10:50 ○高等部 普通科 作業学習 9:30～10:50 環境・福祉科 専門教科 9:30～10:50
11:00～11:30	作業製品等販売会 カフェくりた営業 ポスター発表(高等部環境・福祉科、寄宿舍)
11:40～12:10	分科会Ⅰ(学部研究説明) ○小学部(遊びの指導・生活単元学習の実践) ○中学部(生活単元学習の実践) ○高等部(作業学習の実践)
12:10～13:10	昼食・休憩(ランチくりた営業)
13:20～15:00	分科会Ⅱ(特定授業についての協議) 閉会行事

特定授業

	指導の形態 (学習グループ)	単元・題材名	指導者
小学部	生活単元学習 (3年)	どうぶつはかせになろう③ ～みんなでわくわくどうぶつえんをつくろう～	照井真紀子 他
中学部	生活単元学習 (2年)	栗田中2プロデュース～あっぱれな人形劇 こぶとりじいさんをプロデュース～	越後 楓 他
高等部 普通科	作業学習 (紙工班)	ランプシェード、箸置き、包装袋の製 作Ⅱ	加藤真理子 他

分科会Ⅰ

①学部研究説明 ②質疑応答 ③諸連絡

	研究主題
小学部	「遊びの指導」「生活単元学習」の基本を徹底した授業づくり
中学部	「生活単元学習」の基本を徹底した授業づくり
高等部	「作業学習」の基本を徹底した授業づくり

分科会Ⅱ

①特定授業説明 ②質疑応答 ③グループ協議 ④指導助言

	協議題	指導助言者
小学部	児童が興味・関心や課題意識をもてる授業の 導入はどうあればよいか	秋田県教育庁特別支援教育課 主任指導主事 近藤 千晴
中学部	生徒が「気付く、試す、つなぐ」環境・状況 づくりのために、教師は言葉や動き、場の設 定、教材の準備を徹底していたか	国立大学法人秋田大学 准教授 高田屋 陽子
高等部	生徒が次の学びにつなげるための教師側の支 援の工夫について	秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 菊地 真理

ポスター発表

- 高等部環境・福祉科 教育課程の改善に向けた「実践的な職業教育の取組」
～職域に対応した指導内容、実習の導入～
- 寄宿舍 生活自立に向けた個別の「生活実習」の実践

【各学部研究概要】

小学部	単元や本時の目標の妥当性を図るために、個別の指導計画や学習指導要領・各教科の目標との関連を見直し、記録表を用いた児童の変容や目標の検討を行っています。児童の主体的な取組を引き出せるよう、課題意識をもてるような授業の導入のあり方について検討し、授業改善を図っています。
中学部	生徒が主体的に学ぶ姿を目指し、授業づくりにおいては、気付き、試し、次の学びにつなげる状況づくりを行っています。特に、導入におけるめあての提示の仕方や展開における支援(学習環境、教材、教師の働き掛け)、まとめにおける評価の仕方について検討し、授業改善を図っています。
高等部	生徒が主体的に学ぶ姿を目指して、生徒自身が適切に本時の目標を設定するための手立てや作業日誌の活用の仕方等を検討しています。生徒が自分自身の学びや成長を実感し、自己評価につなげることができるよう、教師側の支援の仕方に焦点化し、授業の手立ての改善を行っています。

【参加申込み】

- ・別紙参加申込書に御記入の上、9月7日（金）までFAXでお申し込みください。

【昼 食】

- ・希望される方には、ランチくりたでの昼食、中3アイディア100%弁当を御用意いたしますので、参加申込書に御記入ください。
(当日、代金500円を集金いたします。)

ランチくりた

営業時間

午前11時 ~ 午後1時10分

高等部環境・福祉科科では、毎週金曜日の「ランチくりた」の営業を柱として、飲食提供業務に関わる実践力の向上に取り組んでいます。自分たちで調理したランチを地域の方に提供しています。

中3アイディア100%弁当

弁当の引換

午後12時10分~ 2F会議室前

中学部3年生では、1年生から、生活単元学習「新屋100%弁当大作戦」で、新屋の商店街を歩き、興味をもった食材や商店街の方からの助言を基に、おにぎりや味噌汁、おかずを学級の友達と考えながら作る学習をしてきました。今回の弁当のおかずは、生徒たちが何度も試して作り、改善を重ねてきた3種類です。秋田米飯給食事業協同組合とイオンマックスバリュの御協力の下、作っています。

【会場までの御案内】

路線バス(秋田駅西口前または中央交通新屋案内所)

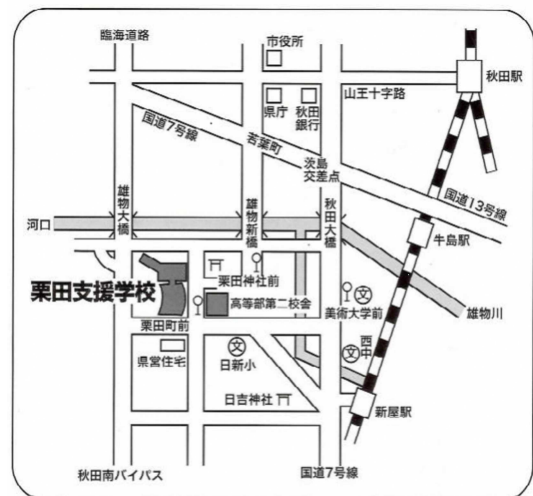
☆新屋西線 栗田神社前下車
(徒歩7分)

☆新屋西線 [栗田県住経由] 栗田町下車
(徒歩1分)

☆新屋線 美術大学前下車
(徒歩15分)

JR

☆羽越本線 新屋駅下車
(徒歩35分、タクシー7分)



【問合せ先】

秋田県立栗田支援学校

教 頭 佐藤 玉緒
研究主任 北島 珠水

〒010-1621 秋田県秋田市新屋栗田町10-10

TEL: 018-828-1162

FAX: 018-828-4720

Mail: kurita-s@akita-pref.ed.jp

F A X 送 信 票

平成30年 月 日

受信者	秋田県立栗田支援学校 教諭 北島 珠水 行 FAX 018-828-4720	
発信者	所属機関名	
	氏 名	
	電 話 番 号	

平成30年度 秋田県立栗田支援学校 公開研究会
参加申込書

※「参観・参加希望」「昼食・弁当注文」「自家用車使用」欄は、該当するものを○で囲んでください。

※ 授業参観のみの方は、参観・参加希望欄にその旨をお書きください。

職 名	氏 名	参観・参加希望	昼食・弁当注文	自家用車 使用
		○授業参観 する しない ○分科会 小 中 高 参加しない	ランチくりた昼食 中3アイディア弁当 注文しない	有・無
		○授業参観 する しない ○分科会 小 中 高 参加しない	ランチくりた昼食 中3アイディア弁当 注文しない	有・無
		○授業参観 する しない ○分科会 小 中 高 参加しない	ランチくりた昼食 中3アイディア弁当 注文しない	有・無
		○授業参観 する しない ○分科会 小 中 高 参加しない	ランチくりた昼食 中3アイディア弁当 注文しない	有・無
		○授業参観 する しない ○分科会 小 中 高 参加しない	ランチくりた昼食 中3アイディア弁当 注文しない	有・無

※ 平成30年9月7日（金）まで、この用紙のみ送信してください。